



「交通安全おねがいしま〜す！」ちびっ警察官が元気に呼びかけ！！
 ~交通事故死ゼロ1,000日達成記念街頭啓発運動より~

平成20年 5月号

広報 

ししし富士

No.213

平成20年度

町政執行方針

平成二十年度の町政執行に対する所信と施策の概要を申し述べるにあたり、住民と行政が共に知恵を出し合い・汗を流し合う「協働のまちづくり」の基本理念の下、その潜在力と可能性を信じてこの難局に立ち向かい、これまで以上に気を引き締め、創意と工夫を凝らして、さまざまな行政課題の解決に向けた取り組みを着実に進める事が、私の使命であると決意を新たにしているところであります。

行財政改革

平成二十年度は「利尻富士町行財政集中改革プラン」実施四年目になり、

いよいよ正念場をむかえますが、町民の皆様と議員各位のご理解とご協力により

協働のまちづくり 【ふるさとの元気と輝きをもとめて】



目標に向かって着実な歩みを進めてまいります。

市町村合併

合併新法は平成二十二年三月三十一日までの時限立法であり、残りの期限は二年間しかありません。一月から二月までの間、町内十ヶ所で開催しました地域懇談会においても情報提供させて頂き、住民皆様から色々なご意見をお伺いいたしました。

今後の進展状況により、町民皆様はじめ議会の皆様に報告をし、協議しながら慎重に取り進めていかなければと思っております。

新まちづくり総合計画

第五次となる「利尻富士町新まちづくり総合計画（平成二十年度～平成二十九年度）」は、これまでの基本理念を継承しながら、住民と行政が共に協力し行動する「協働のまちづくり」を進めてまいります。これが実現のため、利尻富士町の目指す将来像「ふるさとの元気と輝きをもとめて」をテーマに、目標に向かって積極的に取り組み努力してまいります。

平成二十年度の町政の執行につきましては、五つの基本目標を設定し、積極的に諸施策を実施してまいります。

一、豊かな自然と共生し 活力ある産業を育てるまち

水産業について

● 昨年の漁業生産額は、鴛泊・鬼脇両漁協あわせ前年度比一一八%、金額で三億六百万円増の十九億八千四百万円となりました。このように増産となった要因としては「ウニ・ノナ」が高価格で推移したことにより、前年比約二億円増の六億五千九百万円、「ナマコ」も前年より一四トン増産の九四トンで



九千六百万円増の二億九千万円となったこと等が挙げられます。

● 本町の漁業は根付・沿岸が主体であり、その生産量は自然状況に大きく影響を受けるところであります。近年特に薦められています「つくり・育て・管理」する漁業を推進し、漁家経営の安定向上に取り組み、活力ある漁業の推進に努めてまいります。

● 魚礁設置事業では、今年も鬼脇沖に大型のF P魚礁一二二個の設置が予定されています。また、金崎地先に設置の「囲い礁」の維持補修（一四八㎡）についても継続して整備を実施します。

● 港湾整備では、鴛泊港の外郭施設が終了し、本年度は第二物揚場（一三・〇m：旧フェリー埠頭の内港側）、中央岸壁（一五・〇m：旧フェリー埠頭）、港湾施設用地等の整備が予定されています。平成十九年度で港湾統合により、名称変更となった鬼脇港区については、港内に設置の漁船上架施設（昭和五十八年設置）の老朽化が著しく、これが直轄での整備を要望しておりましたが、今年度整備要求、翌年度（平成二十一年度）調査設計との方針が出されました。利用者の皆様には、今しばらくご不便をおかけしますが、事情ご賢察のうえご理解願います。

● 漁港整備については、南浜漁港が外防波堤五mの設置をもって完成となるほか、大磯分港（一二・〇m）物揚場の継続整備を図ってまいります。雄忠

志内漁港については、昨年度に北海道の「公共事業評価専門委員会（通称：大規模審査会）」による現地調査が実施されその後、事業認可がなされたので、本年度から着手される見通しです。

また、各漁港の維持補修等の要望については、港湾・漁港審議会委員や地元利用者の声を積極的に聞きながら対処してまいります。

●トド対策については、これまでも町・漁協一体となって被害防止対策を行ってまいりましたが、今シーズンからは新事業「大型クラゲ等有害生物被害防止総合対策事業」にシフトされ、漁協事業主体（一〇〇％補助）で実施しており、既に本事業による駆除実績も報告されています。

●漁業後継者の関係では、昨年二名の漁業者が誕生しましたが、本年度は国や道が進める新規漁業就業者対策事業で、鬼脇地区で研修を積んでいる方の中から研修期間の終了をもって申請があるようにも聞いておりますので、積極的に支援してまいります。

また、宗谷支庁が実施する「離島地域（利尻・礼文両島）漁業就業者確保対策」では、全国で漁業の担い手を大々的に募集を始めるということで、漁業就業者への応募に大きな期待をしております。

●離島漁業再生支援交付金は、これまでも取り組んできている「種苗の放流

・ウニ類の移植・外敵駆除」などの事業のほか、「利尻漁業協同組合」と協議をしながら、漁業経営の安定化と生産力向上のために努めてまいります。

●つくり・育てる漁業の推進では、「サケ」については、宗谷管内さけ・ます増協から利尻富士町内に「新ふ化場」建設の可能性について打診されているところであり、さけ・ます利礼協議会に諮りながら受入れについて調査検討をしてまいります。

「ヒラメ」については、今年もヒラメ資源増大のため、八月末を目途に町内二箇所から五万尾を放流いたします。

「ナマコ」は、北海道が十九年度から七年計画で栽培漁業の技術開発と資源管理を行う「ナマコ資源増大推進事業」を開始しており、町としましても事業の重要性を認識しつつ、その成果を見据え事業化導入へ向け注視をしてまいります。

観光について

●本町の観光入り込み客数は、平成十九年度上期で、前年比九一・一％の十七万八千八百人となっております。下期を含めた最終の入り込み数は、前年の二十一万六千八百人を割り込み二十万人に達成できなくなることが予想されます。

●現在の観光形態は、まだ団体ツアーが主流ではありますが、近年、小グループでの旅行に変化しつつあることや、

道外からマイカーでの入り込みも増えているように実感しています。このように、新たな、しかも着実な動きも見えてきていることも事実であることから、利尻島の観光再生に向かい力強く歩を進めてまいります。

●利尻山登山道整備については、環境省、利尻山登山道等維持管理連絡協議会など関係機関において検討を行ってきており、本年度は、「基本計画策定・整備実施設計」が予定されています。

●園地整備では、「姫沼園地木道新設工事」が進められており、今年の観光シーズンには新設された木道で姫沼周遊が可能となります。また、沼浦園地駐車場の車止めの改良工事が北海道で検討されているほか、園地に指定されて



姫沼園地

いるペシ岬展望台、姫沼園地、探勝路等の整備についても環境省など関係機関に要望をしております。

●観光協会では、平成十九年を「観光再生元年」と位置づけ、ホームページの立ち上げ、利礼三町の共同パンフレットの検討、観光大使によるPR、マスコミへの宣伝強化等々、力強く踏み出したところであります。

平成二十年度も「観光再生」の原点に立ち返り、関係部署・関係機関ともに協力しながら積極的にこの難局に立ち向かっていく強い意志を確認したところであります。

●アメニティブーク整備事業は、昨年の「散策路」の整備をもって全体計画が完了となりました。テーマであります「健康と癒し」の場が、全て整ったことでパークゴルフ場などの運動公園、桜公園、キャンプ場等で地域住民はもとより、観光で訪れた方々にも楽しく利用されるものと思っております。

●観光振興は、利尻富士町一町で出来ることは限られていますので、管内・道北も含めた広域的な取り組みも必要と思われまます。先般、「あさひかわ観光誘致宣伝協議会」から、利尻・礼文も含めた「宗谷」とタッグを組み、共同して誘致運動に取り組みたい旨の打診があり「稚内・利尻・礼文・サロベツ観光振興協議会」で、現在検討を進めているところであります。町・観光協会としましても、今後の観光振興の拡大

につながることから、前向きに取り組んでまいります。

商工業について

●町内商工業の振興には、地元産業の活性化が欠かせませんので、これが好転することにより、買い控えの解消と購買意欲の向上も促進するものと思われまますので、各商店・企業などもこの状態を乗り越えるため、自らの確な状況分析とタイムリーな営業展開が必要と思われまます。

●これからも、商工会・商店会が丸となつて取り組んでいく中で、魅力ある商店会を目指して中心市街地の活性化を図り、地元住民や観光客が買い物を通じて親しく集い交流のできる商店市街地づくりを望むものであります。

「一・二・温もり」思いやりのある 保健福祉のまち

●町民が、心身ともに健康で健やかに暮らし続けることは誰も願っており、豊かな人生を歩む上で最も大切なことであると思ひます。本町の人口は二、九八四人で昨年比一〇四人の減少、六十五歳以上の人口は一、〇三九人で高齢化率は三四・八%となつており、全道・宗谷管内と比較しても相当高い数値であり、依然として過疎化、少子高齢化が顕著に表れておりますが、全道の下位から第三位の老人医療費や横ば

いの居宅介護給付費、介護施設待機者が減少している状況をみますと、高齢者の皆さんは健康で長寿であると言えらと思つております。

●町民の方々が生涯を通じて安心して生活を送れるとともに、産業の振興と地域経済が向上するよう保健・福祉・医療が連携したまちづくりを推進するために、町民に目線を置いて、社会福祉協議会を始め民生児童委員協議会や自治会等の関係団体と連携を密接にしなが環境整備の施策を推進してまいります。

保健・医療関係について

●一次予防対策として、母子保健事業の健康相談、若年層や生活習慣病予備軍等の保健指導を行います。保健事業では妊産婦、乳幼児、歯科検診、各種予防接種、がん検診を行います。また四月から制度化される四〇歳から七十四歳までの国民を対象とした「特定健診・特定保健指導」は、各保険者に義務付けられましたので、必要な支援をしてまいります。

●組織活動としては、食生活改善協議会による食育事業の推進、指導者の育成を引続き実施するとともに、保健福祉推進員や健康づくり推進員の方々にも協力を願ひ、各種健診活動や健康づくり計画を実践するとともに、町民の自発的な健康増進の支援に取り組んでまいります。

地域福祉関係について

●あたたかな見守りと支え合いを理念の下に、社会福祉協議会と連携をとりながら除雪支援や独居老人の安否確認、緊急通報システムの増設、介護家族の交流・相談支援、ひとり親家庭等医療給付を継続してまいります。

●老人バスについては、昨年度から七十歳以上の希望者にパス券、回数券を販売し、五四名の方々に購入していただきまました。本年度もこの主旨をご理解いただき、更新の周知を図つてまいります。

高齢者福祉関係について

●生活習慣病予防、介護予防事業とし



高齢者運動教室

て、温泉プールやウォーキング等の運動教室や日常生活用具の相談支援を継続してまいります。

●訪問介護サービス委託業務につきましては、(株)コムスンから(株)ジャパンケアサービス北海道に一括事業継承されたことから、今年度もサービスの低下をまねくことなく従来通りの事業展開ができるよう指導を徹底します。

●老人医療費の道老は、北海道の事業の見直しにより十九年度末をもって制度が廃止となります。このため町老も道老と整合性を保つため、受給者証の有効期限となつております二十年度末をもって制度を廃止しますので、ご理解を願ひます。

●特別養護老人ホーム秀峰園、デイサービスセンター、利尻島老人保健施設など介護施設運営にあつては、入所者・利用者が安心して居住、利用できるよう適切なケアプランのもと、心のこもつた介護サービスを提供できるように徹底します。

障害者福祉関係について

●障害者自立支援法に基づき、島外施設入所者の介護給付をはじめ、更生医療・精神通院公費の給付、島内障害児を対象とした子ども発達支援センターと障害者地域活動支援センター「ひまわり」の運営、北海道医療給付事業の重度心身障害者医療費扶助を継続実施します。

児童福祉・少子化対策関係について

●本泊保育所、鴛泊幼稚園の鴛泊保育所への統廃合につきましては、保護者や関係地域の皆様方のご理解を賜り、四月から七十一名の入所児が一堂に会して保育業務を開始する運びとなっております。職員の配置基準を順守した体制のもとで保育に万全を期してまいります。

●妊産婦の島外医療機関での出産支援として健診、分娩に関わる通院交通費のフェリー料金を、町単独分と道補助分を合せて無料化したしましたが、本年度は新たな北海道の事業として、通院宿泊費の一部補助制度の新設が予定されていることから、離島振興施策、少子化対策が更に前進したのと思っています。

各保険制度関係について

●国民健康保険事業については、七十五歳以上の方は四月から現行の「老人保健制度」にかわる「後期高齢者医療制度」に移行することになります。賦課限度額については、医療費分五十六万円、介護納付金分九万円となっておりますが、医療費分四十七万円、後期高齢者支援分十二万円、介護分九万円の三区分になり三万円引き上げとなる予定であり、税率改正と合せて六月議会に提案しますのでご理解願います。

●介護保険事業については、今年度は第三期介護保険計画の最終年度となることから年度末までに次期計画のための保険給付費の推計、これに伴う第一号被保険者の保険料の見直しを内容とした素案をまとめ、計画策定委員会に諮問する予定であります。

●介護保険制度においても、予防に重点をおいた生活機能評価が四月から義務化され、要介護者を除いた方々を対象として健診を実施することとなります。

●後期高齢者医療制度については、国民医療費が増大するなか、高齢化社会に対応した仕組みとして老人保健制度にかわり創設される制度で、都道府県が広域連合として運営主体となります。保険料は全道均一ですが、利尻富士町のように一人当りの老人医療費が著しく低い町村には六年間暫定的に軽減されることになっております。また所得が低い方には、国保税と同様に軽減措置があります。

**三. 安全で安心して暮らせる
快適な生活環境のまち**

道路・市街地整備関係について

●道道整備が雄志志内・鯉泊両地区で路盤工・舗装工・用地補償などが予定されているほか、大磯・本泊・南浜地区で防雪柵工事が実施されます。

●鴛泊市街地道路整備では、今年度は建物など物件調査を行うこととしており、この調査結果をもって移転工法等を決定することになります。

●市街地整備では、マスタープランをベースに検討を加えてまいります。現時点では鴛泊港周辺エリア・市街地商店街エリアと大きく二つに分けた形で検討することを考えています。これらを進めていくためには地域住民と行政が力を合わせ、互いに助け合える「協働のまちづくり」の精神が不可欠でありますので、より一層のご支援とご協力をいただきたいと思っております。

住宅関係について

●鴛泊地区では、第二見晴ヶ丘団地一棟八戸・物置棟・駐車場・公園整備をもつて、本年度で計画事業が完了となります。

●鬼脇地区については、四月から下水道が供用開始されますので、三ヶ年計画で第二舟見ヶ丘団地・東富士見団地のほか学校・保育所など公共施設の下水道接続・水洗化工事を実施してまいります。

治山・治水・砂防関係について

●平成十八年に続き昨年と二年続けて集中豪雨による土砂災害が発生し、被害が続いたことから、町内の治山・砂防事業の実施に関して、事業実施機

●地元関係機関・関係団体と密接な連携を図ることを目的に、昨年十一月「利尻富士治山砂防連絡協議会」が宗谷支庁長の配慮で立ち上げとなりました。協議会では、治山・砂防事業計画・災害発生時の措置・災害復旧に関することを集中して協議することになっており、既に町からも事業内容・水産資源・災害発生時の対策に関することなど多数要望をおこなっております。



土砂災害(H19)

簡易水道・下水道関係について

●簡易水道事業では、「遠隔監視システム」が完成し稼動しましたので、水源・配水池の異常発生時の対応や漏水管の早期発見などに効果が出るものと期待しています。今後は老朽化した配

水管に起因する断水事故防止の改善に取り組みます。

●下水道事業では、今年度で、駕泊下水浄化センターの増設工事が完成します。今後の需要に応じた適正な水処理をする万全な体制が整います。四月一日から鬼脇地区市街地でも下水道が供用開始されますので、水洗化の普及に努めてまいります。

防災・交通安全対策関係について

●地震や津波、高潮による災害が国内でも多数発生しております。特に、本町は海岸線沿いに標高の低い地域が多く点在していることから、地震に伴う津波には警戒と対策が必要と考えております。

町民の安心・安全を確保するためにも大規模災害を想定しながら、組織体制の整備、消防団、自主防災組織、各自治会との連携を密にした防災体制の確立が必要であり、防災訓練の実施と合わせ体制整備の強化をいたします。

●交通事故ゼロの記録は、今年五月六日の一、〇〇〇日を目標に掲げ交通安全運動を展開しておりますので、今後も関係機関、関連団体と連携しながら交通安全教室の開催や職場訪問、街頭指導等に取り組み、交通事故を起こさない・交通事故にあわないために、交通安全意識の高揚とマナーの基本を各職場や住民の方々と一丸となって取り進め、交通安全対策に努めます。

四. 明日をになう心豊かな人づくりと文化を育むまち

※ 教育行政の執行方針参照

五. 住民参加と協働による健全な行政運営のまち

町民との協働関係について

●地方分権が加速する中、各自治体が自らの決定と責任でまちづくりを進めることが強く求められております。本町では、住民参加の開かれた行政と協働のまちづくりを目指して、情報公開をはじめ地域懇談会の開催・各種委員公募制の導入など、多くの町民の方々に参画できる環境づくりを心がけ、その整備体制に努めております。

これまで町内で行われている実践としては、各種団体や自治会単位での町道の草刈・町有林の枝打ちや下刈り・老人世帯の除雪・公園の美化活動、盆踊り大会・うにうにフェスティバル・夏、冬のまつりイベント・各種スポーツ大会の開催、フラワーガーデン事業では花による景観整備と地域の緑化など、毎年継続して実施されており参加人数も少しずつ増えており「協働の絆」が深まってきているように感じております。

これからは行政のみの力では解決できない課題が多くなると思われ、自治

会ははじめ地域住民の方々と連携した取り組みが必要不可欠と考えておりますので、皆様の積極的なご参加とご協力をお願いいたします。



公園美化活動

平成二十年度予算案の概要について

●本年度の財政運営についてですが、平成二十年度地方財政計画においては、地方交付税は前年度並みの額を確保できる見込みであります。来年度以降は租税特別措置法改正などの複雑な問題も抱えており、地方交付税が増額となる肯定的な要素がない先行き不透明な深刻な状況になっております。

●また、国の三位一体改革により所得譲与税から、自主財源の主軸である個

人住民税へと財源が移行されましたが、本町の状況は景気低迷と相まって前年度当初と比較して約八百五十万円減となり、町税全体では、前年度比四・二%の減で三億円台を下回る見込みとなっており、歳入不足は前年同様極めて厳しい状況下にあります。

●一般会計歳入歳出予算の総額は三十五億二千五百万円とし、対前年度比金額で一億八千二百万円減、率にして四・九%の減となり、収支のバランスを維持するため不足財源を財政調整基金から一千万円、社会福祉事業基金から一千万円、ふるさと創生基金七百八十五万二千円など、総額三千万円を基金からの繰入によって歳出の均衡を図っております。

各特別会計も合わせた町全体の予算総額は、下水道事業の完成もあって対前年度比金額で八億五千八百四十四万五千円減、率で一三・九%減の五十二億九千五百七十四万七千円の予算規模であります。

●このような状況は今後も継続し、さらに厳しさを増すことは必至であることと認識し、基礎自治体としての財政運営を維持していくため、行政サービスが低下することのないよう配慮しながら、これまでの既成概念にとらわれないことなく財政基盤の安定確立を最重点におきながら、新たな経営感覚をもった効果的な予算執行と財政の健全化に努め、新総合計画に定めている目標

平成20年度 建設事業一覧表

【一般会計】

単位：千円

款	事業名	事業費
総務費	地籍調査事業	10,318
	町有施設下水道接続関連工事	15,025
	公宅解体工事	1,000
	土地購入費	166
	道々拡幅に伴う支障物件解体工事	30,000
	自治会館等整備事業補助金	1,071
	総合行政システム整備費	7,421
	計	65,001
衛生費	鬼脇葬苑火葬炉補修工事	1,124
	計	1,124
農林水産業費	町有林保育事業	5,334
	小規模治山事業	13,000
	離島漁業再生支援交付金	52,632
	計	70,966
商工費	南浜湿原棧橋新設工事	358
	計	358
土木費	自然休養林甘露水線改良工事	80,000
	鴛泊港南防波堤航路標識改良工事	2,310
	直轄港湾負担金	109,000
	公営住宅個別改善事業	19,600
	公営住宅下水道接続関連工事	2,491
	公営住宅屋根葺替工事	4,448
	公営住宅解体工事	4,800
	第二見晴ヶ丘団地建設工事（基幹事業）	161,166
	第二見晴ヶ丘団地建設工事（提案事業）	20,398
	公営住宅補助事業積算業務委託料	504
	飛行場標識施設補修工事	1,904
	飛行場場周柵補修工事	2,106
	消防車車庫改修工事	9,000
	計	417,727
消防費	防災無線屋外局改修工事	777
	計	777
教育費	利尻小学校修繕工事	420
	鴛泊小学校修繕工事	630
	小学校校舎・教員住宅補修工事	600
	鴛泊中学校修繕工事	1,050
	中学校校舎・教員住宅補修工事	400
	桐山公園東屋設置工事	3,000
	総合体育館ボイラー整備工事	186
	旭ヶ丘プールろ過バルブ取替工事	115
計	6,401	
合計	562,354	

に向けて各種施策を取り進めてまいります。
 以上、平成二十年度の町政執行に臨む所信の一端を申し述べさせていただきます。

私は、時代の先行き不透明な状況下にあっても、常に前向きにとらえ利尻富士町のさらなる発展をめざし【ふるさとの元氣と輝きをもとめて】の基本理念の下、町民の皆様が「健康で安心して生き生きと暮らせるまちづくり」

を進めるため、全力を傾注して取り組んでまいりますので、今後とも町議会並びに町民の皆様のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十年度 利尻富士町 教育行政執行方針



教育行政の執行と、その方針について申し述べます。

今日の著しい社会の変化は、子どもたちの生活にも影響を与え、いじめ問題や不登校児童生徒の増加、社会性や規範意識の希薄化などの歪みをもたらしています。このような状況の下、国において、教育基本法の改正に伴う学校教育法をはじめとする教育関連三法が一部改正されたほか、「ゆとり教育」の見直しを盛り込んだ学習指導要領の改訂など、新たな教育改革を確実に実行しております。

教育委員会といたしましては、国から示された教育施策を基本とし、関係部局や各種機関・団体と連携を図りながら、教育活動の推進に取り組んでまいります。

1. 学校教育の推進

学校教育の基盤となるのは、自ら学び、主体的に判断・行動し、問題を解決する資質や能力である「確かな学力」及び自らを律して他人を思いやる人間性を育てる「豊かな心」、何事にも基礎となる「健やかな体」の育成、すなわち『生きる力』

を育むこと、「知・徳・体」のバランスがとれた人づくりが基本的なねらいであり、その推進と一層の充実が何よりも大切であるものと考えています。

また、本年度は、「利尻富士町学校教育推進計画」策定の年に当たることから、次代を担う子どもたちの育成を何よりも優先した計画づくりを進めてまいります。

(一) 確かな学力を育む教育の推進

子どもたちが、学ぶ楽しさを実感しながら個性や長所を生かし、社会で自立していく力を身に付けることができるよう、学習習慣を定着させていく事が極めて重要であり、平成十九年度に実施された全国学力・学習状況調査結果を踏まえた学校改善プランを作成し、「確かな学力」の向上を目指す教育を推進してまいります。あわせて、ティーム・ティーチングや個々の習熟の程度に応じた授業の改善に努め、知的好奇心や研究心を呼び起こすような学習を進めてまいります。

情報教育につきましては、今年度は小学校用コンピュータ三〇台の更新を図り、学習方法の工夫、インターネット利用時の情報モラルの向上を図ってまいります。

国際理解教育につきましては、今年度も宗谷教育局の協力を得ながらALIT（外国語指導助手）の派遣事業を引き続き行いますが、平成二十三年度からは小学校段階での英語教育も必修化されるため、将来的なALIT配置について検討してまいりたいと考えています。

特別支援教育につきましては、今年度

からLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）及び高機能自閉症など心身に障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズの把握や、特別支援教育に対する保護者の理解を得るため、本格的な活動を展開する運びとなっておりますので、新たに利尻富士町特別支援教育連携協議会に対する助成、支援を強化いたします。

(二) 豊かな心と健やかな身体の育成

子どもたちが、学校生活を通じ、社会の一員として自覚を高め、規範意識を持つとともに、心身ともに健康な生活ができる能力を身に付けることは、自らの創造性や感性など「豊かな心」を育むために、極めて重要であります。

離島特有の自然や歴史・伝統・文化等を生かした特色ある教育活動や読書活動の充実、道徳教育として命の尊さや他を思いやる心を育むなど、家庭・地域と歩調を合わせ、取り組んでまいります。

子供たちの健康管理・保健指導につきましては、疾病の予防や早期発見のための各種健診や保健指導を充実させ、家庭、地域、関係機関と連携を図り、健康管理に万全を期してまいります。

また、正しい食事の在り方などを身に付け、生涯健康な生活を送れるよう、食育の充実を図るほか、健康づくり教育推進委員会による取り組みを充実させ、「健やかな体」の育成を推進してまいります。

育英資金貸付制度につきましては、経済的な理由により高校や大学等に就学が困難な生徒、学生に対して奨学金を貸与

し、有能な人材の育成を図ってまいります。

(三) 魅力ある学校づくりの推進

今日の学校は、地域社会と共存し、充実した学校教育の実現には、学校・家庭・地域の連携が必要不可欠であります。

また、子どもたちの無限の可能性を伸ばすため、学校は創意工夫し、魅力ある学校づくりに努めることが重要であります。

そのため、保護者や地域住民から信頼される学校づくりを支援し、自己評価や外部評価を含めた学校評価の取り組みを進め、学校評議員や、保護者、地域等広く意見や声を取り入れた学校運営に対する評価の充実を図ってまいります。

地域から信頼される学校づくりには、教職員の資質や能力の向上が欠かせないため、校内研修や町教育研究会の充実を支援するとともに、北海道教育委員会が実施する各種研修講座への積極的な参加を働きかけてまいります。

(四) 安全で快適な教育の推進

未来を担う子どもたちの健やかな成長は、私たち大人の願いであり、責務であります。そのため、児童生徒が、安全で安心して学習することができる環境の整備を進めてまいります。

学校での安全対策につきましては、町内全校が緊急時を想定した避難訓練を実施するほか、自ら身を守ることができるよう、安全教育の充実にも努めてまいります。

社会教育では、地域の人たちが生涯学習に参加できる環境を整える必要を認識し、「だれもが、いつでも、どこでも」気軽に学び、創造し、交流することを目指した文化、スポーツ、芸術など多様な社会教育事業を推進してまいります。

二・社会教育の推進

また、登下校時の安全対策では、交通安全指導の徹底のほか、不審者による事件などの被害から守るため、学校、家庭、地域そして関係機関が連携し、子どもを見る体制づくりを推進してまいります。いじめなどの問題行動や不登校等の未然防止、早期対応につきましても、保護者、学校現場、教育委員会との連携を強化して、いじめを許さない体制の確立に努めてまいります。



不審者訓練

(一) 生涯学習の推進

幼児から高齢者までそれぞれの年齢階層における学習要望に対応するため、「利尻富士町生涯学習推進計画」に沿った、各種講座、学級などの学習機会の提供や世代間の交流事業を推進し、活動組織、活動機会、指導者などの支援体制と連携強化に努めてまいります。

教育委員会では、生涯学習講演会を開催するほか、乳幼児期から絵本を通して母子の絆を深める「ブックスタート事業」や、読書環境の整備を進めてまいります。公民館については、地域住民が平等に学び、活動に参加し、人々の交流の場として身近な社会教育施設でありますので、各種団体と連携、協力をしながら、かるた、しめ飾り作り教室など、各種事業を展開してまいります。

(二) 青少年健全育成の推進

地域の発展にとって、将来その原動力となる青少年の健全育成は何より大切であります。

今年度は、利尻富士町青少年健全育成町民会議への助成が三百万円と大幅に増額されておりますが、これは(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択を受けたことから、新たに「親子ふれあい自然体験事業」とそれに伴う「キャンプ用具等の購入手業」を実施するためであります。

また、北海道ジュニアリーダー育成事業及び小樽市・利尻三町児童交流育成事業への助成も継続して行います。

(三) 文化・芸術活動の推進

町民一人ひとりが創造性を発揮し、人々の心のつながりや多様性を受け入れる心豊かな地域社会を形成するためには、文化・芸術活動の果たす役割はきわめて大きいものがあります。



巡回小劇場 (ひのき屋コンサート)

今年度も、文化芸術関連団体、サークルなどの自主的、自発的創作活動や発表を進めている町文化協会に対する助成を継続し、生の文化芸術に直接触れることのできる北海道教育委員会との共催事業である巡回小劇場を開催致します。

偉大な先人たちの手によって伝えられ、育てられてきた文化財に関しては、町内外に埋もれている郷土資料の収集・調査を行い、情報を整理して郷土資料館など各公共施設での展示や学校教材として利用するほか、学芸員による出前講座や町広報紙、文化財だより「ボンモシリ」な

どを通して、広く町民の皆様に関わり、人との連帯感など、人間形成にも大きく資するものであります。

(四) 生涯スポーツ活動の推進

スポーツ活動は、健康づくりはもとより、人と人との連帯感など、人間形成にも大きく資するものであります。

教育委員会といたしましては、町体育協会を中心に個々のスポーツ関係団体との連携を深め、各種スポーツイベント、行事などの事業を支援し、体育指導員によるスポーツ技術の向上を図りながら、生涯スポーツの普及に取り組みでまいります。

昨年同様、温泉プールでの「わんぱく水泳教室」の開催や、体育協会、スポーツ少年団、さわやかマラソン大会実行委員会などに対する助成を行うほか、今年度は小学生を対象とした「水泳記録会」の開催も予定しています。また、年々島外からの参加者が増え、今や利尻を代表する一大スポーツイベントへと成長した「利尻島一周悠遊覧人G」に対しても、できる限りの協力をしてまいります。

以上、平成二十年度の利尻富士町教育委員会の教育行政執行方針について申し上げますが、その執行にあたっては、各関係機関・団体との連携を図りながら、本町教育の更なる充実と発展に努めてまいりたいと考えておりますので、議員の皆様をはじめ町民各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

利尻富士町新まちづくり総合計画を 策定しました

この計画は、利尻富士町が将来に向かって進むべき目標を定め、その実現に必要な主要施策を示しており、まちづくりを進めるうえで最も上位に位置づけられる計画です。

計画の概要

●計画の構成

基本構想・基本計画・実施計画の3部構成になっています。

①基本構想

まちづくりの基本理念を示すとともに、将来ビジョンに向けた基本目標及び重点施策を示しています。

②基本計画

基本構想の将来ビジョンの達成に向け、町の現況と課題を明確にし、目標年度までに推進すべき各種施策を示しています。

③実施計画

基本計画に掲げた施策を実現するための具体的な事業計画を定めています。

●計画期間

平成二十年度から平成二十九年
度
(十年間)

I 基本構想

●利尻富士町の将来像

本町は、恵まれた自然と調和したや

さしく快適な生活環境づくりと人と文化の育成、だれもが安心して暮らせる地域社会の構築と躍動感に満ちた産業の振興を基本理念とし、未来に向かって夢と希望がもてるまちづくりに取り組んできました。今後においてもこれまでの基本理念を継承しながら、住民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感して元気に暮らせる安心で快適なまちをめざし、住民と行政が共に協力し行動する「協働のまちづくり」を進めていきます。

このため、目指す将来像を次のとおり定めます。

【将来像】

ふるさとの元氣と輝きをもとめて

●施策の展開

①基本目標

まちの将来像を実現するため、基本目標を設定し、緊密な連携を図りながら、積極的に施策の推進を図ります。

【基本目標】

1. 豊かな自然と共生し活力ある産業を育てるまち(自然・産業分野)
2. 温もりと思いやりのある保健福祉のまち(保健・福祉分野)
3. 安全で安心して暮らせる快適な

生活環境のまち(生活基盤・環境・安全分野)

4. 明日をになつ心豊かな人づくりと文化を育むまち(教育分野)
5. 住民参加と協働による健全な行政運営のまち(協働・行財政分野)

②将来人口

目標年度である平成二十九年の人口を二千六百人と想定します。

③重点的なプロジェクト

特に重点的に推進すべきプロジェクトを次のとおり定めます。

■自然と共生できるまち推進プロジェクト

■健康で人にやさしいまち推進プロジェクト

■魅力と活力のある産業振興プロジェクト

■未来を築く人材育成推進プロジェクト

■魅力ある市街地活性化推進プロジェクト

II 基本計画

基本計画は、基本構想の5つの基本目標を受けて、これを42の部門に振り分け、それぞれの具体的な取り組みを示しています。基本目標ごとの施策は次のとおりです。

第1 豊かな自然と共生し活力ある産業を育てるまち

1 自然環境・景観の保全

- ①公園計画及び施設整備計画
- ②環境や景観保全への取り組みの推進

2 漁業

- ①漁場の生産力を高めるための取り組み推進
- ②安定生産に向けた種苗放流の推進 など

3 漁港・船揚場

- ①漁港整備の促進
- ②船揚場の適正な設置及び維持管理

4 観光

- ①観光資源の開発推進
- ②イベントの充実、開発及び参加 など

5 漁業と観光の連携

- ①水産業や海の自然を活用した体験メニューの検討
- ②漁業生産物の利活用

6 商業

- ①商店街の活性化
- ②魅力ある商店街づくり

7 農業・林業

- ①家庭菜園の奨励
- ②山火事予消防活動の強化 など

8 雇用・労働

- ①雇用の場の確保
- ②労働力の確保

②廃棄物の適正処理の推進

11 墓苑の整備

- ①墓苑の適正な運営

12 交通機関

- ①各種助成、補助制度の継続
- ②各種要望活動の実施

13 情報・通信

- ①情報通信基盤の整備と情報化の推進
- ②情報セキュリティの確立

14 交通安全・防犯

- ①交通安全思想の普及
- ②交通安全施設の整備 など

15 消防・救急・水難救済

- ①消防体制の強化
- ②救急・救命体制の強化 など

16 防災

- ①防災体制の充実、強化
- ②防災意識の啓発 など

**第4 明日をになう心豊かな
人づくりと文化を育むまち**

1 生涯学習

- ①学習機会の充実
- ②推進体制の整備充実

2 学校教育

- ①学校教育環境の整備
- ②学校教育内容の充実 など

3 社会教育

- ①生涯各期における学習活動の促進
- ②社会教育施設の基盤整備 など

4 学校給食

- ①給食メニューの充実
- ②栄養教諭の活動体制の充実 など

5 歴史・文化

- ①芸術文化活動の推進
- ②文化施設の整備・利用促進 など

6 スポーツ・レクリエーション

- ①スポーツ団体や活動サークルの育成
- ②スポーツ教室や各種イベントの充実 など

**第5 住民参加と協働による
健全な行政運営のまち**

1 町民との協働

- ①住民が参画しやすい環境づくり
- ②自治会及び住民団体の活動支援 など

2 行政運営

- ①町民主体の開かれた行政システムの確立
- ②スリムで効率的な行政運営の推進 など

3 財政運営

- ①計画的・効率的な財政運営の推進
- ②経常経費の節減 など

4 広域行政

- ①広域行政の推進
- ②市町村合併の検討・協議

5 地方分権への対応

- ①道州制の検討

**第2 温もりと思いやりのある
保健福祉のまち**

1 保健・医療

- ①一次予防対策の充実
- ②保健事業の充実 など

2 地域福祉

- ①あたたかな見守りと支えあいの気風の推進
- ②安心して生活できる仕組みの確立 など

3 高齢者福祉

- ①生活習慣病予防・介護予防の連携
- ②高齢者の積極的な社会参加の促進 など

4 障がい者福祉

- ①ノーマライゼーションの理念の浸透
- ②安心して自立して生活できる体制の整備

5 児童福祉

- ①保育サービスの充実
- ②子育てを支援する環境づくりの推進 など

6 少子化対策

- ①子どもを安心して生み育てられる環境づくりの推進
- ②親と子の健康の確保及び増進 など

7 保険・年金

- ①国民健康保険の健全な運営
- ②介護保険制度の円滑な運営 など

**第3 安全で安心して暮らせる
快適な生活環境のまち**

1 土地利用

- ①合理的で適正な土地利用の促進
- ②自然環境の保全

2 道路・除雪

- ①道道の整備促進
- ②町道の整備促進 など

3 住宅・宅地

- ①持家取得やリフォームの促進
- ②公営住宅の建替や改善

4 市街地整備

- ①鶯泊市街地整備
- ②鬼脇市街地整備

5 空港

- ①利用の促進
- ②空港施設の整備

6 港湾

- ①港湾整備計画の推進
- ②港湾の利活用の促進 など

7 治山・治水・海岸保全

- ①国有林内の治山事業の推進
- ②特定流域・民有林治山事業の推進 など

8 河川・砂防

- ①砂防指定河川における砂防事業の推進
- ②国有林や民有林内の治山事業との連携 など

9 上下水道

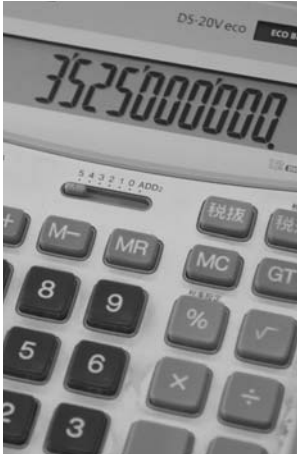
- ①簡易水道の整備
- ②下水道の整備

10 廃棄物の処理

- ①3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進と物質循環システムの構築

この利尻富士町新まちづくり総合計画は、役場図書コーナー、鬼脇支所などでご覧いただけます。また、町のホームページ（<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>）でも公開しています。

■問い合わせ 総務課企画調整係



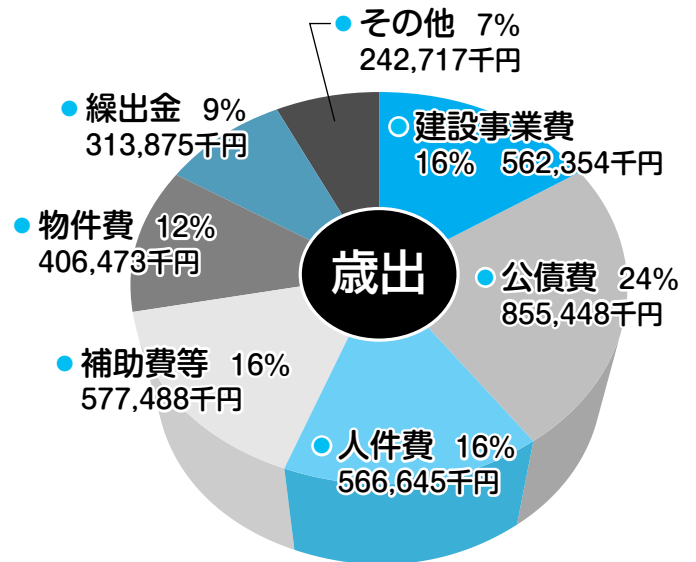
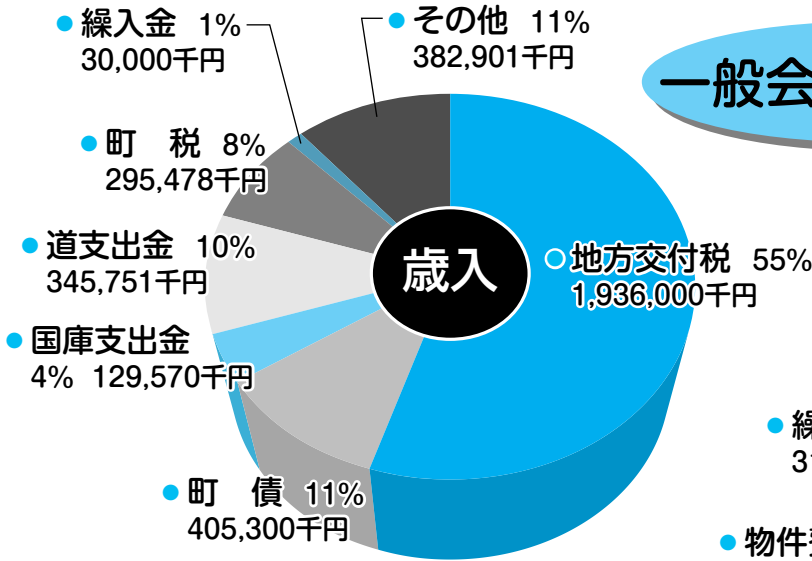
一般会計の歳入・歳出予算額は…

35億2,500万円

平成20年度の当初予算額は、前年度比4.9%の減となっております。特別会計の合計17億7,075万円と合わせた町の予算総額は52億9,575万円で、平成19年度当初予算と比較すると、約13.9%（8億5,845万円）の減額となります。

平成二十年度の
予算概要
をお知らせします。

一般会計予算は？



■特別会計予算は

単位：千円

	平成20年度	平成19年度	比較
簡易水道事業特別会計	84,725	148,351	△ 42.9%
下水道事業特別会計	196,086	427,724	△ 54.2%
港湾整備事業特別会計	5,164	6,122	△ 15.6%
温泉事業特別会計	65,222	114,312	△ 42.9%
国保事業特別会計	455,462	438,646	3.8%
老人保健特別会計	53,715	449,986	△ 88.1%
後期高齢者医療特別会計	42,740	-	-
介護保険事業特別会計	309,871	304,601	1.7%
介護サービス特別会計	452,289	437,930	3.3%
歯科施設特別会計	37,001	39,496	△ 6.3%
国保施設特別会計	68,472	80,024	△ 14.4%
合計	1,770,747	2,447,192	△ 27.6%

■目的別歳出予算

単位：千円

科目	予算額
議会費	45,501
総務費	409,953
民生費	420,732
衛生費	333,388
労働費	132
農林水産業費	110,618
商工費	139,186
土木費	830,726
消防費	147,825
教育費	225,609
公債費	855,448
災害復旧費	1
諸支出金	2,881
予備費	3,000
合計	3,525,000

「利尻富士町行財政集中改革プラン」の取組状況について

平成17年度に策定した新行政改革大綱及び行財政集中改革プランについては、町財政の健全化を図るため町民皆様のご理解とご協力のもと行財政改革を行っています。このたびの広報では、平成21年度までの計画のうち、平成19年度まで3ヵ年分の取組み状況をお知らせします。

●健全な財政運営の推進●

◆自主財源の確保や受益者負担の適正化による主な取組みとして

- ・ 保育所、幼稚園保育料の適正化
- ・ 集会施設、体育施設等の町民利用施設を有料化
- ・ 温泉無料開放及び営業時間等の見直し
- ・ 検診自己負担の見直し など

6項目の財政効果額… 2,021万円

◆経費の節減合理化による主な取組みとして

- ・ 新春座談会や敬老会の開催方法の見直し
- ・ 職員、議員、各種委員出張旅費の見直し
- ・ 消耗品や光熱水費などの経常的物件費の節減合理化
- ・ 公用車を5台削減 など

7項目の財政効果額… 686万円

◆事務事業の見直しによる主な取組みとして

- ・ 老人バス無料券を利用者の一部負担による有料化
- ・ 敬老年金を敬老祝い金として75歳以降5歳ごとの支給に見直し
- ・ 委託事業の見直し など

6項目の財政効果額… 2,052万円

◆補助金の適正化による主な取組みとして

- ・ 漁業及び中小企業利子補給の見直し
- ・ 社会福祉協議会の人件費や訪問介護事業等補助の見直し
- ・ 補助金・負担金及び医療費助成の見直し など

5項目の財政効果額… 2,083万円

●スリムで効率的な行政運営の推進●

◆簡素で効率的な組織への再編による主な取組みとして

- ・ 組織機構改革、収入役制の廃止
- ・ スクールバスの民間委託
- ・ 鷺泊診療所の経営合理化 など

3項目の財政効果額… 3,957万円

◆定員管理や給与の適正化による主な取組みとして

- ・ 定員管理の適正化や早期退職制度導入による職員の削減（5年間で10.5%削減を目標）
- ・ 職員手当の見直しによる支給率の引下げ及び手当の廃止
- ・ 特別職給与の削減
- ・ 議員定数の見直し、議員報酬の削減
- ・ 各種委員会の統廃合、委員定数の見直し、委員報酬等の削減 など

15項目の財政効果額… 2億630万円

◆公共施設管理運営の見直し及び広域行政の推進による主な取組みとして

- ・ フェリーターミナル駐車場の有料化（営業車）
- ・ 下水供用開始に伴う生活廃水処理施設の停止
- ・ 一部事務組合職員体制の見直し
- ・ ごみ処理手数料の見直し など

7項目の財政効果額… 3,336万円

※平成17～19年度までの3ヵ年での合計は、**3億4,765万円**の財政効果額となりました。

●20年度からの新たな取組みや主な実施項目として、次に掲げるものを行う予定です。

鷺泊幼稚園と本泊保育所を鷺泊保育所に統合……鷺泊幼稚園を廃止、本泊保育所を休止とし、鷺泊保育所に統合して0歳児から5歳児まで一括した保育を行います。

保育所保育料の見直し……20年度は平均1.5%引上げ、最終的に国の基準の80%まで段階的に見直しを行います。

老人医療費助成(町老)の見直し……道の制度に準用し69歳の医療費助成を20年度から廃止します。ただし、医療受給者証の有効期限までは助成の対象とします。

特地勤務手当の見直し……19年度5%→2%(3%削減)、20年度は2%削減し手当を廃止します。

これらのほか、更なる職員の削減や適正配置による人件費の削減、プレジャーボートや遊漁船にかかる港湾使用料の徴収など、20年度は8,022万円の財政効果を目指して、より一層の行財政改革に取り組んで参ります。

* 町ホームページ(<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>)にも掲載していますのでご覧ください。

連載⑰

神社の守り神 ～狛犬(こまいぬ)～

わがまち
タイムスりっぷ

利尻島には各地区に神社があります。神社には当然鳥居と社殿がありますが、忘れてならないのが狛犬です。狛犬は、朝鮮半島から伝えられたといわれ、高麗(こま)に由来し名付けられたと考えられています。魔除けの意味合いをもち、獅子のような風貌をしています。狛犬は2体で1対とされ、参道をはさんで向かって右に口を開いた阿(あ)、左に口を閉じた吽(うん)が置かれています。



狛犬(阿)



狛犬(吽)

では利尻島にはいくつ狛犬があるのでしょうか。数えてみると鷺泊の利尻山神社、鬼脇の北見神社、沼浦神社、沓形の北見富士神社の4ヶ所にあります。この中で最も古いのは沼浦神社のもの(写真)で、明治30年に奉納されています。奉納者はカネ七秋田舟川回漕店、加藤浅治、沢木亀吉、石田千代吉、石垣善助で、沼浦に鯉釣りのために移住した秋田県人に縁のある人たちと考えられます。同じく建てられている社殿や石灯ろう、太平山三吉神社碑も秋田と深い縁があります。

狛犬は、それぞれ形や石質が異なります。神社にお参りする際には、ぜひ狛犬にも目を向けてみましょう。ご意見・情報などありましたら教育委員会 山谷(電話82-1370)までご連絡下さい。

保健師だより

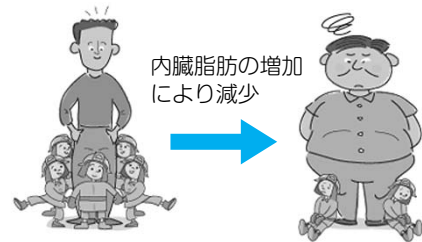
福祉課すこやか保健係

知っ得? 納得!! メタボリックシンドローム

今回は最近の研究により発見された、メタボリックシンドロームと密接に関連しているタンパク質「アディポネクチン」に関する新しい情報を発信しますので是非、知って、得して納得してください!!

アディポネクチンとは?

アディポネクチンの「アディポ」とは「脂肪」という意味で、脂肪細胞自身が分泌している善玉のホルモン様物質です。標準的な体格の人の血液中には多く存在し、内臓脂肪が増加し肥満になると、反対にアディポネクチンは減少することがわかりました!



体の消防隊「アディポネクチン」

どんな人でも、タバコや血圧、血糖値の上昇、脂質、悪玉のアディポサイトカイン等によって血管が少しずつ傷つけられています。血液中を流れるアディポネクチンは血管の傷を発見すると、すばやく入り込んで修復します。よって、体内のいたるところで起きる「小火」を「大火」にしないように消しまわる「体の消防隊」とも言われています。

「アディポネクチン」の増殖法を紹介!

- ① マグネシウムと食物繊維を多く含んだ海藻類(特にひじき)を食べる。
- ② PAが多く含まれる魚類(特にサバ)を食べる。
- ③ アディポネクチンと同じ働きをするオスモチンを食べる。(キウイ、リンゴ、トマト等が多く含まれる)

アディポネクチンが多い人は健康で長生きするというデータも発表されています。つまり、適正な体重の人は長寿を全うし、健康で楽しく一生を送れる可能性が高くなるようです!

皆さんも自分の体内で「アディポネクチン」が有効に働けるよう適正体重を維持する努力をしましょう!!

鷺泊診療所 高島医師 ご紹介

初めまして。5月1日より鷺泊診療所に勤務することになりました、高島です。昭和28年生まれの54歳、家族は妻と二男二女です。



私は山形大学医学部を卒業し、外科を学んだあと、北海道に戻り地域医療に従事してきました。この度ご縁があり、道南の松前町より転任しました。自然に囲まれた美しい利尻富士町で働くことを非常に感謝しています。

専門は外科ですが、一次医療として内科・小児科・整形外科の診療も行います。これから皆様方のお役に立てることを望んでいます。どうか宜しくお願いします。



高島 一之 医師



10人の元気な赤ちゃんを 紹介あるよ!

ベビートーク



おう み ゆう と
近江 優翔くん
H19.8.23 生
【両親】秀輝・静枝
【住所】栄町2

はじめまして、優翔です!
どこに行っても「お父さんにそっくりい!」
って言われます。

「髪は似るんじゃないよお」とも言われますけど。。。最近人見知りが少しあってすぐべっちょかくけど見かけたら声かけてくださいね。

間違って“秀輝”って呼ばないでね!



こ かわい ね お
小 向 峰 生くん
H19.8.23 生
【両親】秀樹・美奈子
【住所】栄町2

どうも。“ねお”です。こんにちは。ぼくの名付け親は、お兄ちゃんです!とても気に入っています。

毎日お兄ちゃんに負けずに叫んでいます。

今はSSだけど、いつかLLになってみせるぞ!!



な が い れん か
永 井 蓮 華ちゃん
H19.9.4 生
【両親】幹人・久美子
【住所】本町

私は蓮華といいます。

お兄ちゃんとお姉ちゃんに遊んでもらって強くたくましくなっています!

早く暖かくなって、外でたくさん遊びたいです。どうぞよろしくお願ひします。



ふ じ さ わ ゆう か
藤 澤 柚 香ちゃん
H19.9.20 生
【両親】学・愛
【住所】本泊

はじめまして、わたし「ゆうか」です!
毎日の楽しみは、お父さんと入るお風呂。だって、変な顔で変な歌をうたって、わたしを笑わせてくれるんだもん!

人見知りが始まっちゃったけど、まちで会ったら声をかけてくださいね。よろしくお願ひします!



あ が わ ら う る
赤 川 徠 羽 琉くん
H19.10.1 生
【両親】学・真美
【住所】栄町1

はじめまして「らうる」です。

大好きなお姉ちゃんといつも遊んでいます。

早く歩けるようになって、お外でいっぱい遊びたいです。

みなさんよろしく!!




ま え だ り お
前 田 理 音ちゃん
H19.10.2 生
【両親】幸久・知美
【住所】栄町1

初めましてりおです。小さく生まれた私ですが、気づいたらとっても太ってました。(笑)最近のマイブームはお姉ちゃんのプリキユアダンスを見ながら“イメトレ”する事です!暖かくなったら、公園でプリキユアダンスの特訓をする予定なので、見かけたら応援よろしくね!




わ た な べ ぜん た ろ う
渡 邊 善 太 朗くん
H19.10.10 生
【両親】善哉・さつき
【住所】栄町1

はじめまして。ゼンタローです。ボクの名前はチチから一字をもらい「朗」の意味は「澄んだ月」。とても気に入っています。「小さく産んで大きく育てる」この通りどこへ行っても「大きい×2」と言われます!暖かくなったら毎日散歩!楽しみだ。少々大きめのボク。よろしくお願ひします!




いしどや 石戸谷ひかり ちゃん
H19.10.24 生
【両親】 裕樹・ゆかり
【住所】 鬼脇1

こんにちは。いしどやひかりです。今はまだハイハイができないので、コロコロ転がって移動しては、物に挟まって泣いている毎日です。みなさんどこかで見かけたら声をかけてくださいね。




たけだりゅうた 武田龍太 くん
H19.11.17 生
【両親】 達宜・美紀
【住所】 清川

はじめまして、ど〜も!龍太です。みんなに髪がフサフサだねって言われます。最近車が大好きで、もうあの揺れを思い出すだけで眠気が・・・zzz こんな寝ぼすけさんをコロシクです!



むらやここね 村谷心音 ちゃん
H19.11.24 生
【両親】 広大・千春
【住所】 栄町1


こんにちは!ここねです♪最近、寝返りをする様になり毎日コロコロしています!パパとあひる隊長と入るお風呂が大好き!!ご飯をたくさん食べて大きくなったらみんな仲良くしてね♪ムチムチ心音より



4月の異動に伴い、旭川東警察署から鴛泊駐在所に着任しました森谷です。家族は妻と長女(4ヶ月)の3人です。警察官になって6年目、もちろん駐在所の勤務も初めてで、不慣れな点もありますが、島の為に良い仕事ができるよう、頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

鴛泊駐在所 森谷一仁

警察官ご紹介



この度の異動に伴い、旭川から鬼脇駐在所に着任しました飯田です。年齢は37歳、家族は妻と子供が3人です。利尻島には昨年観光で訪れ、海と山など素晴らしい自然、又、島の人の温かさに触れ、利尻島に魅了され、希望してやってきました。1日でも早く島にとけこみ、微力ながら島の治安維持に貢献できればと思っておりますので、公私共々宜しくお願い致します。

鬼脇駐在所 飯田憲仁

★お誕生おめでとうございます★

氏名	月日	保護者	続柄	住所
廣田 浩貴 (こうき)	12.4	浩介・瑞穂	二男	栄町2
廣田 浩士 (こうし)	12.4	浩介・瑞穂	三男	栄町2
澤 柚那 (ゆずな)	12.5	利弘・智子	長女	清川
下江 咲笑 (さえ)	2.18	孝造・結花	長女	栄町2
小向 杏奈 (あんな)	3.15	均・里恵	長女	栄町1
前田 春音 (はるね)	3.19	匡・園江	二女	栄町1
武田 清孝 (きよたか)	3.22	浩史・麻依子	長男	栄町2

◆お悔やみ申しあげます◆

氏名	月日	年齢	住所	氏名	月日	年齢	住所
大 関 マキ	12.2	86歳	港 町	角 地 博 司	2.9	58歳	栄 町 1
浪 花 勝 利	12.10	64歳	鬼 脇 2	齋 藤 は な	2.9	99歳	鬼 脇 1
平 川 ツ ナ	12.16	87歳	栄 町 2	立 脇 ヨ シ	2.10	88歳	鬼 脇 1
佐々木 邦 夫	12.17	80歳	本 町	由利谷 義 治	2.13	84歳	野 塚
福 田 義 夫	12.26	82歳	富 士 岬	田 代 み き	2.13	90歳	港 町
玉 木 す い	1.1	87歳	鬼 脇 1	小 林 良 雄	3.3	77歳	金 崎
雨 森 豊	1.30	80歳	栄 町 2	石戸谷 はつせ	3.20	86歳	鬼 脇 2

戸籍の窓口

♥ご結婚おめでとうございます♥

月日	氏名	住所
1.29	高橋 秀幸	(雄忠志内)
	石田 美保	(稚内市)
3.6	佐々木 学	(旭 浜)
	小林 良美	(利尻町)

編集後記

GWもすっかり明け、早いもので5月下旬を迎えました。観光客の姿も増え始め、シーズン本番に向け少しずつ活気が溢れてきたと感じる今日この頃です。

先日、交通事故死ゼロ1,000日を達成しましたが、これから交通車輦が増える時期となるため、今一度、交通ルールの遵守を心がけ、更なる交通事故死ゼロ継続を目標に、安全運転・事故防止に努めましょう。

交通事故死
ゼロ
1,014日
5月20日現在
デライト運動実施中

人口のうごき (平成20年4月末現在)

	男	女	計	世帯
鴛泊	1,004	1,088	2,092	906
鬼脇	423	473	896	485
合計	1,427	1,561	2,988	1,391
昨年	△20	△40	△60	△17